

はばたけ

東京都社会福祉事業団
東京都八街学園
「はばたけ」

平成 29 年度 第 1 号

(通算 第 41 号)

平成 29 年 6 月 8 日発行

〒289-1103 千葉県八街市八街に 151 ☎043-443-1021 FAX 043-443-7215

URL <http://www.yachimata-gakuen.jp/> E-mail info@yachimata-gakuen.jp

園長挨拶

平成二九年度もスタートして、

早いもので二か月が過ぎました。

満開で迎えてくれたグラウンドの桜

もすっかり緑に覆われ、心地よい

木陰を作っています。

私は、前任の畑中園長の後任と

して、本年四月一日より学園長に

就任しました新堀（にいほり）と

申します。よろしく願います。

八街学園に来る前は、東京都立

広尾看護専門学校の副校長として、

学校運営、関係機関との連携、学

生確保から就職支援までを担当し

ていました。

過去に東京都社会福祉事業団の

障害者施設で職務した経験はあり

ますが、児童養護施設での職務は

初めてとなります。日々、様々な

経験をしながら、子ども達と共に

成長していけたらと思っています。

今年度も大幅に職員が入れ替わ

り、志の高い新人が加わりました。

「福祉は人なり」と言われるよう

に、質の高いサービスを提供する

のは人です。職員相互の連

携と協力が、より良いサービスに

繋がります。私はまだまだ微力で

はありますが、風通しの良い、活

力ある職場づくりをモットーに、

取り組んで行きたいと思っています。

さて、園長に就任して以来、小・

中学校の入学式、PTA総会、八

街市社会福祉協議会、一区町内会

長会議など、地域の皆様と接する

機会を得てまいりました。私ども

の学園は東京都の施設であります

が、子ども達が安心して健やかに

成長できるよう、学校関係者のみ

ならず、地域の皆様が温かくご支

援してくださっており、絆の強さ

に感銘を受けました。

今後とも、地域の皆様、そして、

関係機関のご理解とご協力を頂き

ながら、職員一丸となってより良

い学園運営に努めてまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

ます。



卒園生の言葉

昨年度、八街学園は四名の児童が卒園を迎えました。

新たな一歩を踏み出した卒園生三名の言葉を紹介します。

D-1 素 Yさん

社会人になるために就職活動をする中で、初めて経験することも多く、その度にストレスを感じることもあり、「正直もうやりたくない」と思うこともありました。

しかし、経験をするこの大事な痛みを感じました。「苦手だ」、「やりたくない」と思うことも、自分から前向きにやりがいを感じながら取り組み、合格という結果を得ることができました。

この経験を活かし、社会人になったらどんなことにも臆せず、積極的に経験を積み、成長をしていきたいと思っています。

B-2 素 Sさん

高校一年の冬に八街学園に入所して来ました。元々八街に住んでいたこともあり、八街については良く知っていたので、気持的には十割不安というわけではなかったです。

学校については、頭痛や体調不良が原因で休みが多めになってしまっていました。ですが、三年生の学校はほとんど全て行くことができ、充実した一年でした。

そんな中、アルバイトを二年生の時から始め、最初はできないことや困難も多かったけれど、今となつては後輩も増えて、中心となれていると思います。そして、さらにこれからもつとできることを増やしていきたいです。

新生活に向けて、まずは金銭の管理をしっかりとしていきたいと思っています。そのためにまずは、無駄遣いといった必要のない所にお金を使うことを控えていけたらと思っています。

D-2 素 Sさん

学園生活を振り返り思うことは、「良い意味で他の人にはできない貴重な経験ができた」ということです。当たり前のことだと今まで思っていたことが実は当たり前ではなかったこと、自分一人でできることの限界、多くの人に支えられていたことなど、たくさんのことを学ぶことができました。自分が就職を決められるまで成長できたのは先生や親戚はもちろんですが、職員の方々が心配して応援してくれたことが大きいと思います。進路が決まったときなどには自分のことのように喜んでくれて凄く嬉しかったです。

これから学園を出て社会人としての第一歩を歩き始めますが、感謝の気持ちを忘れずに仕事に励みたいと思います。何年後になるかわかりませんが、会ったときに「あの子がここまで成長したのか！」と皆に驚かれるような人になるので、これからも応援よろしくをお願いします。

転退出職員のご紹介

退職

調理

渡貫 貴子

遠藤 千尋

事業団正規職員

松田 あゆ美

酒井 智成

事業団契約職員

小川 恵

転出

畑中 和夫 園長

主事(都派遣)

今井 朱里

事業団正規職員

小林 由紀

笹原 謙輔

加藤 綾花

新入学児童の言葉

今年度は新たに十四名の児童が小学校・中学校・高等学校に入学・進学致しました。新しい生活に向けた児童の抱負をご紹介します。

A-1寮 Yさん（高等学校）

高校でがんばりたいことは、勉強とバイトを両立できるようにがんばりたいです。

A-1寮 Nさん（高等学校）

部活と勉強を『両立』して頑張る。

A-2寮 Yさん（中学校）

数学をがんばる。

A-2寮 Rさん（高等学校）

部活と勉強をがんばる!!そして、彼女をつくる!!

B-1寮 Kさん（中学校）

部活をがんばるよ!

B-2寮 Tさん（中学校）

部活をがんばる。

B-2寮 Yさん（高等学校）

バイトがんばる。

B-2寮 Sさん（高等学校）

中学校とはちがうところが多くあり、いろいろなことありますが、途中でやめたりしないように心がけて高校生活をおくりたいです。

C-2寮 Sさん（高等学校）

進路を定めて目標を持った学習をする。ルールや決まりを守り、充実した高校生活を送る。

D-1寮 Hさん（中学校）

数学と内しんてんをあげるためいったんがんばります(^o^)

D-1寮 Tさん（中学校）

国語の勉強をがんばる。

D-1寮 Sさん（高等学校）

彼女をつくる。バイトを頑張る。赤点とらない。

D-1寮 Yさん（高等学校）

これから3年間勉強やコースなど遅刻をせずにがんばっていききたいです。

D-2寮 Rさん（小学校）

おべんきようをがんばります。

D-2寮 Sさん（高等学校）

高校に上がったから、部活と一緒に勉強にも力を入れて頑張りたい。

新入職員のご紹介

今年度八街学園には、新たに九名の職員が加わりました。簡単ではございますが、この場にご紹介させていただきます。

新堀 良二 園長

新田 利恵 (管理係)

古里 沙彩 (調理)

菅 咲名美 (養護係)

喜多 晴菜 (養護係)

加藤 大揮 (養護係)

宮崎 直殻 (養護係)

知念 路子 (養護係)

手塚 真夏 (養護係)

出光ボランティア

昨年度末の3月20日に、出光の

皆さんがボランティアに来て下さいました。毎年変わらず、子ども達の為にあたたかな支援をいただき、誠に感謝しております。

今回は、当初12月に予定していたものが、園内で胃腸炎が流行したことにより、延期になってしまいました。そのこともあり、子ども達も「出光ボランティアいつやるの?」という声が多く、楽しみに待ちきれない、といった様子でした。

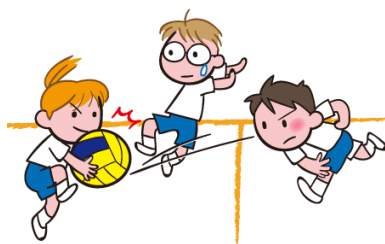
今回もサッカー教室やドッジボール、歌やバスケットで力いっぱい遊んでもらったり、美味しい炊

き出しをいただいたりと、子ども達は終始笑顔で楽しんでいました。



行事・予定

27日	23日	21日	9日	10月	23日	18日	11日	9日	1日	9月	26日	11日	8月	24日	21日	20日	17日	7月
日	日	日	日		日	日	日	日	日		日	日		日	日	日	日	
中学校合唱コンクール	小学校振替休日	小学校運動会	体育の日		秋分の日	敬老の日	中学校振替休日	中学校運動会	始業式		納涼祭	山の日		江戸っ子杯ドッジボール大会	夏季休業	終業式	海の日	



★ボランティアさん募集のお知らせ★

★フレンドホーム（家庭生活体験事業委託家庭）を募集しています。

八街学園で暮らしている児童の中には、夏休みや冬休みなどに、自分の家庭に帰れない児童がおります。

そこで、みなさまのご家庭に夏休みや冬休み、あるいは週末などに、児童を家族の一員として招いてもらい、家庭生活を体験させていただけるボランティアを募集しています。期間は1日から7日程度で、概ね3歳から12歳までの児童が対象となります。

★学習ボランティア（小中学生対象）を募集しています。

小学生・中学生を対象に、個別あるいは、グループでの学習をお手伝いして頂けるボランティアを募集しています。

教育関係者・学生・および教育に関心をお持ちの方など、是非ご連絡ください。お待ちしております。

★遊びを通じてのボランティア（小中学生以下対象）を募集しています。

資格等は問いません。是非ご連絡ください。お待ちしております。

連絡先

043-443-1021

ボランティア担当…平井まで